事業シート（令和9年度予算）

事業名	72100　道路橋りょう管理事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	3	人づくりを支える環境整備	根拠計画	過疎地域持続的発展計画
					款	7	土木費			ポイント	(2)	快適で安全な環境づくり		
担当課	建設部　維持課	内線	2322		項	2	道路橋りょう費		分野別	政策分野	3	都市基盤・防災・景観	市長公約	
					目	1	道路橋りょう総務費			施策分野	(4)	道路・河川		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・道路、トンネル等を良好な状態で利用できるよう維持する。	概要	・道路照明の保守点検及び修繕 ・道路防災設備や融雪設備の保守点検及び修繕

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標
「安全で快適に移動できる道路環境が整っている」と感じていると感じている市民の割合	61.5%		↗

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7		R8			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		123,378	98,230	150,513			
特定財源	国費（　）						
	県費（　）						
	その他（ 道路占用料　等 ）	76,917	82,254	75,178			
一般財源		46,461	15,976	75,335			
新規・拡充	主な事業内容						
	道路関連施設の維持管理	123,378	98,230	150,513			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算		実施計画額	123,400
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減 (d)-(c)
149,351			△ 1,162
79,897			4,719
69,454			△ 5,881

要求額	説明
149,351	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・道路照明、融雪設備等の管理に係る電気使用料等の負担 ・融雪設備等の保守点検及び修繕 ・トンネル等の防災設備保守点検及び修繕	
評価等	・適切な道路の維持管理を行った。	
次年度以降の考え方（担当課）	・引き続き市民が安全に道路を利用できるよう、適切な維持管理を行う。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	72110　急傾斜地崩壊対策事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	過疎地域持続的発展計画
					款	7	土木費			ポイント				
担当課	建設部　維持課	内線	2322		項	2	道路橋りょう費		分野別	政策分野	3	都市基盤・防災・景観	市長公約	
					目	1	道路橋りょう総務費			施策分野	(6)	防犯・危機管理		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・急傾斜地崩壊危険箇所の整備を行い、崩土による被災から市民の生命・財産を守る。	概要	・重力式擁壁・もたれ擁壁・法面工、落石防護柵等の設置

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		67,000	47,504	82,500			
特定財源	国費（　）						
	県費（ 急傾斜地崩壊対策事業費 2/3 ）	36,000	17,740	20,000			
	その他（ 地方債 ）	18,000	18,000	45,000			
一般財源		13,000	11,764	17,500			
新規・拡充	主な事業内容						
	下ミセノ地区（松之木町地内）	54,000	35,908	65,000			
	渋草2（緑ヶ丘2丁目）	13,000	11,595	17,500			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	R9予算 財務部査定額	実施計画額 市長査定額	55,000 増減 (d)-(c)
70,000			△ 12,500
20,000			0
50,000			5,000
0			△ 17,500

要求額	説明
70,000	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・下ミセノ地区 急傾斜地崩壊対策工　L=20m ・渋草2地区 急傾斜地崩壊対策事業　現地測量・設計業務　一式	
評価等	・対策が必要な箇所が多く、早期に事業を進め効果を発揮させる必要があるため、県に対し継続して事業費拡大を要望した。	
次年度以降の考え方（担当課）	・引き続き計画的に整備を進める。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	72120　道路台帳管理事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	過疎地域持続的発展計画
					款	7	土木費			ポイント				
担当課	建設部　維持課	内線	2322		項	2	道路橋りょう費		分野別	政策分野	3	都市基盤・防災・景観	市長公約	
					目	1	道路橋りょう総務費			施策分野	(4)	道路・河川		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・道路法に基づく道路台帳を整備し、市道の適切な維持管理を行う。 ・未登記路線を整理し、市道の適正な管理を行う。	概要	・道路整備完了箇所や占用物変更箇所を台帳に反映し、正確な道路台帳を整備・活用する。 ・市道未登記箇所の測量や所有権移転登記を行う。

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標
「安全で快適に移動できる道路環境が整っている」と感じていると感じている市民の割合	61.5%		↗

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		66,000	62,417	66,000			
特定財源	国費（　道路整備事業費5/10　）						
	県費（　　）						
	その他（　諸手数料　）	40	45	40			
一般財源		65,960	62,372	65,960			
新規・拡充	主な事業内容						
	道路台帳加除	16,000	19,663	16,000			
	市道用地登記整理	50,000	42,755	50,000			
○	道路台帳の電子化						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	R9予算 財務部査定額	R9予算 市長査定額	実施計画額 / R9予算 増減 (d)-(c)
			166,000
147,065			81,065
43,535			43,535
40			0
103,490			37,530

要求額	説明
10,000	
50,000	
87,065	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・管内道路台帳の補正 ・市道未登記用地の調査・測量・登記	
評価等	・道路法28条に基づき適正に台帳補正を行った。 ・未登記路線の早期解決に向け、積極的に取り組んでいるが、世帯の代替わりや権利関係（相続、抵当）の複雑化などの理由から、寄付の同意を得るまでに複数年を要する土地が残ってきている。	
次年度以降の考え方（担当課）	・引き続き、道路台帳整備に取り組む。 ・引き続き、未登記路線が早期に解決できるよう取り組む。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	・道路台帳の電子化に必要な経費を計上
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	72200　道路橋りょう維持修繕事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	3	人づくりを支える環境整備	根拠計画	過疎地域持続的発展計画
					款	7	土木費			ポイント	(2)	快適で安全な環境づくり		
担当課	建設部　維持課	内線	2322		項	2	道路橋りょう費		分野別	政策分野	3	都市基盤・防災・景観	市長公約	
					目	2	道路橋りょう維持費			施策分野	(4)	道路・河川		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・道路の走行性及び安全性の維持・向上を図り、安心で快適な道路網を確立する。 ・道路清掃や草刈りを行い、道路環境の保全や景観向上・安全確保を図る。	概要	・側溝、舗装、橋りょう等の道路施設の維持修繕を実施する。 ・道路上の粉塵、ごみの除去及び草刈り、側溝の清掃を実施する。

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標
「安全で快適に移動できる道路環境が整っている」と感じていると感じている市民の割合	61.5%		↗

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		667,700	647,815	695,400			
特定財源	国費（　道路整備事業費5/10　等　）	90,900	91,807	109,930			
	県費（　　）						
	その他（　原因者工事費、地方債、飛騨高山ふるさと基金等繰入金　）	108,000	73,278	72,000			
一般財源		468,800	482,730	513,470			
新規・拡充	主な事業内容						
	道路修繕	111,000	77,164	177,000			
	側溝修繕	145,000	184,264	170,000			
○	舗装修繕	249,000	247,870	179,000			
	橋りょう修繕等	15,000	8,888	10,000			
	道路防災点検等	94,000	75,661	80,600			
	道路舗装等の性状調査	25,000	24,937	30,000			
	道路及び側溝の清掃、草刈り	8,200	8,552	8,200			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	実施計画額 896,000 増減 (d)-(c)
1,150,100			454,700
158,000			48,070
498,000			426,000
494,100			△ 19,370

要求額	説明
229,000	
224,000	
531,000	
25,000	
72,000	
10,000	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・道路修繕、側溝修繕、舗装修繕、橋りょう修繕等の工事契約件数　N=195件 ・道路施設点検調査　　橋梁点検　N=63橋、トンネル点検　N=2箇所、横断歩道橋　N=1箇所 ・人口や市道延長に基づく「地域枠」での道路維持修繕の実施（R7年度要望269箇所に対し、154箇所対応） ・R8年度債務負担による令和7年度内での契約件数　N=42件 ・路面性状調査　調査路線数270路線 ・主要道路や交通量の多い市道清掃等を実施	
評価等	・生活に密着した道路、橋りょう等を適切に修繕し、良好な道路環境を維持している。 ・コスト縮減や効率的な維持管理の観点から、中長期的な整備基準を確立する必要がある。 ・次年度当初から工事に着手することができ、工事時期の平準化が図られた。 ・路面性状調査実施により、次年度以降計画的な舗装の修繕等計画的な平準化が図られる。 ・幹線道路の清掃等の実施により良好な道路環境を維持している。	
次年度以降の考え方（担当課）	・引き続き、道路施設の修繕を行うことで、道路の安全性を確保し、安心で快適な道路網を維持する。 ・引き続き各地域の意向を尊重した地域枠での道路維持修繕を実施する。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	・道路施設の修繕・及び橋りょう、トンネル等の点検に必要な経費を計上

財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	72400　交通安全対策事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	3	人づくりを支える環境整備	根拠計画	過疎地域持続的発展計画
					款	7	土木費			ポイント	(2)	快適で安全な環境づくり		
担当課	建設部　維持課	内線	2322		項	2	道路橋りょう費		分野別	政策分野	3	都市基盤・防災・景観	市長公約	
					目	4	交通安全対策費			施策分野	(4)	道路・河川		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・交通事故の危険性がある箇所に交通安全施設を設置し、適正な維持管理を行うことで、安全性の向上及び事故防止を図る。 ・歩行者が安全で快適に利用できる環境づくりに向け、ユニバーサルデザインの観点から道路施設のバリアフリー化を推進する。	概要	・道路反射鏡、ガードレール、道路照明、道路区画線の新設や修繕を行う。 ・交通安全施設の適正な維持管理を行う。 ・道路施設のバリアフリー化整備（既設側溝改修・蓋設置や路肩部のカラー舗装、歩道段差解消、グレーチング蓋の細目化） ・歩行者移動支援施設（知らせるあかり）の整備

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標
「安全で快適に移動できる道路環境が整っている」と感じていると感じている市民の割合	61.5%		↗

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		223,226	215,835	185,366			
特定財源	国費（　道路整備事業費 5.5/10　）	36,400	35,625	16,250			
	県費（　　）						
	その他（　地方債　）	123,000	107,000	30,000			
一般財源		63,826	73,210	139,116			
新規・拡充	主な事業内容						
	防護柵、道路反射鏡、区画線、交差点等照明、道路標識ほか	52,400	67,559	122,400			
	交通安全施設の維持管理	4,626	3,928	4,596			
	市道トンネル管理カメラの設置	1,200	759	1,370			
	道路照明のLED化	123,000	105,965	30,000			
	歩車共存型道路整備（歩行空間の確保）	42,000	37,624	27,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	財務部査定額	実施計画額 市長査定額	113,000 増減 (d)-(c)
147,118			△ 38,248
30,250			14,000
30,000			0
86,868			△ 52,248
要求額	説明		
47,500			
4,618			
2,000			
30,000			
63,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・ガードレール・防護柵設置　L=822.3m ・道路反射鏡新設　N=8基 ・区画線設置修繕　L=49,111m ・道路照明灯修繕　N=19基 ・道路照明（LED化）　N=310基 ・歩車共存型道路整備　2路線	
評価等	・地域の危険箇所に施設を設置しており、交通安全に寄与している。 ・交通安全施設や道路照明の設置については、イニシャルコストのみならず、ランニングコストや環境に配慮し推進する必要がある。 ・共存型道路を修繕したことによりほ道路環境が維持されている。	
次年度以降の考え方（担当課）	・引き続き、交通安全施設の適正な管理を行い、安全性の向上及び事故防止に努める。 ・安全対策の強化を図る。 ・コスト縮減と環境配慮の推進を図る。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	・交通安全施設の維持管理、道路照明LED化及びバリアフリー化に必要な経費を計上
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	72420　臨時駐車場対策事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	
					款	7	土木費			ポイント				
担当課	建設部　維持課	内線	2322		項	2	道路橋りょう費		分野別	政策分野	3	都市基盤・防災・景観	市長公約	
					目	4	交通安全対策費			施策分野	(4)	道路・河川		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・高山祭や大型連休、お盆期間中など駐車場が満車となり、交通渋滞が発生する恐れがある場合、臨時駐車場の開設等により市内の渋滞緩和を図り、観光客の利便性を向上させる。	概要	・臨時駐車場の開設、交通誘導員の配置、案内看板の設置、駐車場から観光客を運ぶシャトルバスの運行

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		26,900	24,126	53,040			
特定財源	国費（　）						
	県費（　）						
	その他（ 臨時駐車場整理協力金、宿泊税　）		506	26,000			
一般財源		26,900	23,620	27,040			
新規・拡充	主な事業内容						
	臨時駐車場の運営	26,900	24,126	31,040			
	車両流入抑制事業			22,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	R9予算 財務部査定額	実施計画額 / 市長査定額	47,800 / 増減 (d)-(c)
55,060			2,020
			△ 26,000
55,060			28,020
要求額	説明		
33,060			
22,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・交通渋滞対策本部の設置（春・秋の高山祭、ゴールデンウィーク、お盆） ・臨時駐車場の開設（春・秋の高山祭、ゴールデンウィーク） ・シャトルバスの運行（春・秋の高山祭）	
評価等	・臨時駐車場は、市内常設駐車場の空き状況等を把握しながら、交通渋滞が発生する前の適切なタイミングで開設することができた。	
次年度以降の考え方（担当課）	・これまでに蓄積されたデータや駐車場案内システム、FM放送、インターネットを活用して、効率的な臨時駐車場の開設を継続して行う。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	72500　除雪対策事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	3	人づくりを支える環境整備	根拠計画	過疎地域持続的発展計画
					款	7	土木費			ポイント	(2)	快適で安全な環境づくり		
担当課	建設部　維持課	内線	2322		項	2	道路橋りょう費		分野別	政策分野	3	都市基盤・防災・景観	市長公約	
					目	5	除雪対策費			施策分野	(4)	道路・河川		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・市民の安心・安全な暮らしを守るため、冬期間の道路除雪及び除雪補完作業による交通確保を行う。 ・高齢者や女性でも無理なく安全に利用でき、地域住民が協働で雪まだじに取り組める環境整備を図る。	概要	・委託業務による除雪作業の実施 ・除雪機械の購入 ・凍結による事故防止のための薬剤購入 ・消融雪側溝の整備 ・GPS端末を活用した除雪運行管理システムの導入

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標
「安全で快適に移動できる道路環境が整っている」と感じていると感じている市民の割合	61.5%		↗
消融雪側溝整備延長（累計）	5,234m		

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		1,399,100	1,164,267	1,284,700			
特定財源	国費（　道路整備事業費2/3　等　）	103,300	220,240	167,400			
	県費（　歩道除雪費　）						
	その他（　地方債、公共施設整備基金繰入金　等　）	21,000	20,600	17,000			
一般財源		1,274,800	923,427	1,100,300			
新規・拡充	主な事業内容						
	道路・歩道除雪	1,262,000	1,037,060	1,020,000			
	消融雪側溝整備	24,997	21,098	25,000			
	除雪車両更新	64,000	62,049	17,000			
	道路融雪設備整備	25,661	21,199	186,000			
	除雪運行管理システムの導入			23,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	実施計画額 1,200,000 増減 (d)-(c)
1,405,021			120,321
211,093			43,693
11,800			△ 5,200
1,182,128			81,828

要求額	説明
1,070,000	
52,000	西町八軒町1号線
35,400	除雪ドーザ1台更新（上宝支所）
208,000	
14,982	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・除雪業務委託　車道L=950km、歩道L=79km、合計L=1,029km ・消融雪溝整備　L=97.0m（西町八軒町1号線　L=97.0m） ・ロータリ除雪車購入1台	
評価等	・迅速で効率的な除雪作業により、冬期交通の安全確保が図られた。 ・老朽化した融雪設備を今後も更新する必要がある。	
次年度以降の考え方（担当課）	・冬期における市民生活の安全確保、雪まだじの負担軽減を図るため、引き続き除雪に取り組む。 ・除雪方法の検討を行い、より効率的、効果的な除雪に取り組む。 ・老朽化した市有除雪車両を計画的に更新し、現行除雪体制の維持・強化を図る。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	・除雪車両の更新、消融雪側溝及び道路融雪設備整備に必要な経費を計上
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	73100　河川管理事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	過疎地域持続的発展計画
					款	7	土木費			ポイント				
担当課	建設部　維持課	内線	2322		項	3	河川費		分野別	政策分野	3	都市基盤・防災・景観	市長公約	
					目	1	河川維持費			施策分野	(4)	道路・河川		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・河川堤防の除草を実施し、河川環境の保全を図る。 ・河川内のごみ清掃や雨水排水暗渠等の土砂除去を行い、排水機能を確保することで、水環境を保全する。 ・市街地周辺の河川清掃を行い、市民のみならず観光客にも良好な河川環境を提供し、高山市のイメージ向上を図る。	概要	・1級河川の堤防除草作業を地元町内会等に委託する。 ・河川内のごみ収集運搬、暗渠の土砂除去を専門業者に委託する。 ・市街地周辺の河川清掃を任意団体（河川を美しくする会）に委託する。 ・水門管理者による適正な水門管理を実施する。

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		34,790	33,729	35,800			
特定財源	国費（　　）						
	県費（ 河川草刈業務費 ）	27,000	25,244	27,000			
	その他（ 河川使用料 ）	7,790	8,485	8,800			
一般財源			0	0			
新規・拡充	主な事業内容						
	河川清掃、草刈りほか	34,790	33,729	35,800			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	R9予算 財務部査定額	R9予算 市長査定額	実施計画額 34,800 増減 (d)-(c)
35,389			△ 411
27,060			60
8,329			△ 471
0			0

要求額	説明
35,389	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・一級河川の堤防除草（A=33,700㎡） ・河川清掃時に発生するごみの収集 ・暗渠排水の通水機能確保 ・水門管理者による水門管理の実施	
評価等	・河川を熟知している地域の方によって作業が行われており、河川環境の向上につながっている。	
次年度以降の考え方（担当課）	・観光客の多い市街地周辺の河川環境の保全に努め、市のイメージアップを図るため継続して実施する。 ・側溝や水路の機能を確保するため継続して土砂上げ、側溝清掃を実施する。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	73120　普通河川整備事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	3	人づくりを支える環境整備	根拠計画	過疎地域持続的発展計画
					款	7	土木費			ポイント	(2)	快適で安全な環境づくり		
担当課	建設部　維持課	内線	2322		項	3	河川費		分野別	政策分野	3	都市基盤・防災・景観	市長公約	まちを整える 暮らしを守る、暮らしを便利にする基盤を整備します
					目	1	河川維持費			施策分野	(4)	道路・河川		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・普通河川周囲の良好な生活環境の確保と、豪雨等による災害を防止するため、護岸や河床の整備を実施する。	概要	・雨水排水等による普通河川の溢水箇所の整備を行い環境保全を図る。

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		226,000	180,196	186,000			
特定財源	国費（　施設整備費1/2　）		9,581				
	県費（　普通河川整備事業費 1/2　）	23,000	8,975	23,000			
	その他（　地方債　飛騨高山ふるさと基金繰入金　）	154,000	125,800	125,000			
一般財源		49,000	35,840	38,000			
新規・拡充	主な事業内容						
	普通河川の整備	120,769	92,185	126,000			
	普通河川の浚渫	60,000	46,134	60,000			
○	河川、水文調査						
	水門の遠隔制御設備整備	45,231	41,877				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	R9予算 財務部査定額	R9予算 市長査定額	実施計画額 130,000 増減 (d)-(c)
202,000			16,000
			△ 23,000
190,000			65,000
12,000			△ 26,000

要求額	説明
130,000	
60,000	
12,000	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・河川整備工事　実績件数　N=19件 ・河川浚渫工事　実績件数　N=11件 ・水門の遠隔制御設備整備一式	
評価等	・老朽化、断面不足等の普通河川を計画的に整備することができた。 ・浚渫を行うことにより河道断面を確保することができた。 ・水門を遠隔化したことにより大雨時等における迅速な対応が可能となった。	
次年度以降の考え方（担当課）	・引き続き普通河川の整備を実施する。 ・引き続き普通河川の浚渫を実施する。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	・豪雨等の災害に強い河川整備に向けた水文調査の実施に必要な経費を計上
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	74800　駐車場管理事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	
					款	7	土木費			ポイント				
担当課	建設部　維持課	内線	2322		項	4	都市計画費		分野別	政策分野	3	都市基盤・防災・景観	市長公約	
					目	7	駐車場管理費			施策分野	(4)	道路・河川		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・市営駐車場を適正に維持管理し、駐車場利用者の利便性を向上させ、市内の渋滞緩和を図る。	概要	・指定管理者による駐車場の運営・管理 ・計画的な機器類の改修・更新工事の実施

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		39,996	38,217	58,666			
特定財源	国費（　駐車場管理事業費　2/3　）						
	県費（　）						
	その他（　土木施設使用料、指定管理事業雑入（駐車場）、駐車場整備基金繰入金　ほか　）	39,996	38,217	58,666			
一般財源		0	0	0			
新規・拡充	主な事業内容						
	市営駐車場の管理運営	29,596	28,639	33,466			
○	施設整備	10,400	9,578	13,700			
	市営駐車場ゲート等更新整備			11,500			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	R9予算 財務部査定額	R9予算 市長査定額	実施計画額 110,000 増減 (d)-(c)
116,702			58,036
116,702			58,036
0			0

要求額	説明
59,243	駐車場満車空車情報クラウド移行ほか
17,459	市民割引実証実験ほか
40,000	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・指定管理者及び直営による駐車場の運営・管理	
評価等	・指定管理者等と連携を図り、適切な駐車場の運営・管理ができた。	
次年度以降の考え方（担当課）	・市街地の交通渋滞緩和、観光客の利便性向上を目的に、継続して駐車場の運営管理を行う。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	・市営駐車場ゲート更新工事に必要な経費を計上 ・市民割引実証実験に必要な経費を計上

財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	96110　過年土木施設災害復旧事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	
					款	10	災害復旧費			ポイント				
					項	2	土木施設災害復旧費		分野別	政策分野			市長公約	
担当課	建設部　維持課	内線	2322		目	1	過年土木施設災害復旧費			施策分野				

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・豪雨により被災した道路・河川の災害復旧	概要	・道路、河川の災害復旧

総合計画等　主な指標	R6実績	R7実績	R11目標

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R6 最終予算	R6 決算 (a)	R7 当初予算 (c)	R7 最終予算	R7 決算 (b)	R7 増減 (b)-(a)
		60,000	34,208	105,000			
特定財源	国費（ 公共土木施設災害復旧事業費 66.7/100 ）	40,000	25,276	70,000			
	県費（ ）						
	その他（ 地方債 ）	18,000	8,932	31,500			
一般財源		2,000	0	3,500			

新規・拡充	主な事業内容						
	災害復旧工事	60,000	34,208	105,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和8年度予算編成（Action）

（千円）

R8予算 要求額(d)	R8予算 財務部査定額	実施計画額 市長査定額	増減 (d)-(c)
			−
12,000			△ 93,000
8,000			△ 62,000
3,600			△ 27,900
400			△ 3,100

査定額	説明
12,000	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・道路11件 23,994千円 ・河川 4件 10,214千円	
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		□ 維持・改善 □ 拡大 □ 縮小 □ 廃止検討 □ R6完了 □ R7完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		□ 維持・改善 □ 拡大 □ 縮小 □ 廃止検討 □ R7完了 □ R8完了予定

担当課予算要求ポイント	
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	